

9

中央会月刊誌



中小企業かごしま

2022 第807号

■ 特集：令和4年度中小企業労働事情実態調査結果〔調査結果〕



高校生新聞 RAP 甲子園
高校生マルシェを開催！詳細は9Pへ

中央会 共済制度をご活用ください！

中央会では、中小企業の経営者や従業員の福祉向上のための各種共済制度を実施しております。

経営者・役員・従業員とそこご家族の安心の保障を準備するために中央会の共済制度をご活用ください。

従業員のための 退職金準備に 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、
安定した退職金準備が
できる共済制度です。

経営者・従業員のための 万一の保障 団体扱生命保険

☆オーナーズプラン
経営者の
各種リスクマネジメントのために
☆パートナーズプラン
役員・従業員の皆さまの
保障準備をサポート

団体扱※(月払)の場合、
一般扱(口座振替扱月払等)で
ご契約いただくよりも、
保険料が割安になります！

業務上の災害の備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる
従業員さまの労災事故などのリスクを
カバーする保険です。

病気やケガで働けなく
なったときのために

所得補償保険

病気やケガによる
入院・自宅療養により
働けなくなった場合に、
サポートする保険です。



組合と共に明日を拓く中央会
鹿児島県中小企業団体中央会

(総務企画課)

TEL : 099-222-9258 FAX : 099-225-2904

※団体扱とは、鹿児島県中小企業団体中央会が団体扱としてお申込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して各保険会社へ払い込む取り扱いのことです。一部対象とならない商品・契約がありますので、詳細はお問い合わせください。

CONTENTS

特集 令和4年度中小企業労働事情実態調査結果〔速報版〕 2

中央会の動き 8

- 特定地域づくり事業協同組合の講習会を開催
- 中央会青年部会がボランティア清掃活動に参加

トピックス 9

高校生新聞RAP甲子園・高校生マルシェを開催!!

～南日本新聞販売事業協同組合 青年部「南伸会」～

組合運営のスペシャリストを目指そう! 10

～中小企業組合検定試験試験問題にチャレンジ～

業界情報 令和4年7月 情報連絡員報告 12

倒産概況 令和4年8月 鹿児島県内企業倒産概況 15

中央会関連主要行事予定 16

地理的表示
薩摩



SATSUMA SHOCHU

地理的表示「薩摩」及び品質を保證する
マークについてはホームページでも
ご紹介しています。

薩摩焼酎の証

飲酒は20歳を過ぎてから。お酒は適量を。
飲酒運転は法律で禁止されています。
妊娠中や授乳期の飲酒は胎児乳児の発育
に悪影響を与えるおそれがあります。



さつ
もん
そ。

だ
い
や
め
で

薩摩酒造株式会社 鹿児島県枕崎市立神本町26
https://www.satsumaco.jp



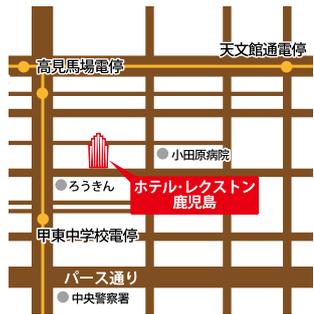
ビジネスや観光の拠点に好適な立地で、癒しの空間を提供するシティホテル。料亭竹千代、ダイニング皇'(ひめらぎ) 想咲鉄板 薩摩(そうさくてっばん さつま)など 飲食施設も充実。

ホテル・レクストン鹿児島
http://nisikawa.net/lexton/

TEL.099・222・0505
〒892-0844 鹿児島市山之口町4-20



Access Map



市電「高見馬場」電停下車 徒歩3分

県内1,000事業所を対象に、令和4年7月1日現在における「中小企業労働事情実態調査」を実施しましたので、調査結果の概略を掲載します（回答率54.1%、回答事業所の94.1%が従業員数100人未満）。

1. 経営状況

(1) 現在の経営状況(昨年と比較)

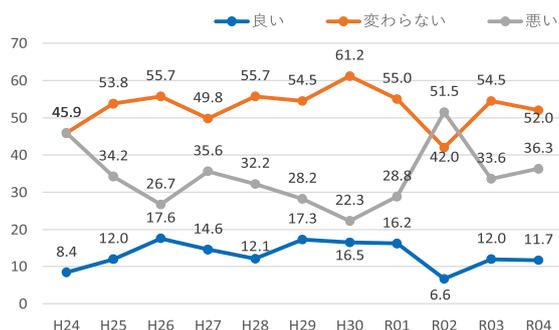
『良い』が昨年比0.3ポイント、『変わらない』が昨年比2.5ポイント減少した。一方、『悪い』は昨年比2.7ポイント増加した。

『良い』と回答した事業所は11.7%で、昨年より0.3ポイント減少した。

『悪い』と回答した事業所は36.3%で昨年より2.7ポイント増加し、『良い』を24.6ポイント上回った。

また、『変わらない』と回答した事業所は52.0%で昨年より2.5ポイント減少した。<図1>

〈図 1〉 経営状況の推移 (%)



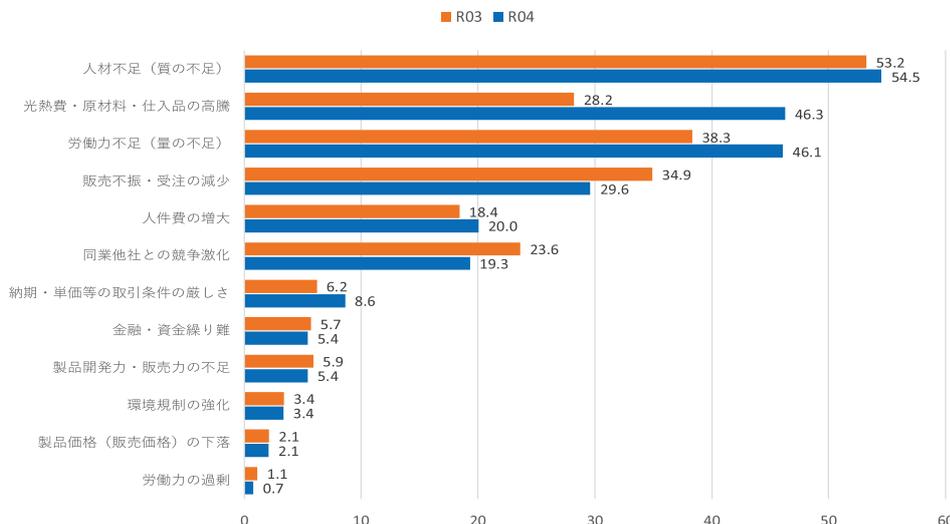
(2) 経営上の障害

『人材不足(質の不足)』が昨年に引き続き最も多く、昨年から最も増加したのは『光熱費・原材料・仕入品の高騰※』であった。

『人材不足(質の不足)』が54.5%で昨年に引き続き最も多く、次いで『光熱費・原材料・仕入品の高騰』(46.3%)、『労働力不足(量の不足)』(46.1%)となった。

増加幅が最も大きかったのは『光熱費・原材料・仕入品の高騰』で、昨年より18.1ポイント上昇している。一方、最も減少したのは『販売不振・受注の減少』で、5.3ポイント減少し29.6%であった。<図2>

〈図 2〉 経営上の障害[3項目以内、複数回答可] (%)



※今回の調査より『原材料・仕入品の高騰』に「光熱費」を追加

2. 令和3年度の従業員の採用計画の有無

半数を超える事業所で採用計画があり、『新卒採用』計画が18.2%、『中途採用』計画が49.7%であった。

令和3年度に従業員の採用を計画した事業所は半数を超え、『新卒採用』計画が18.2%、『中途採用』計画が49.7%であった。規模別でみると、『新卒採用』『中途採用』ともに規模が大きくなるほど割合が増加している。

製造業・非製造業別では、『新卒採用』『中途採用』ともに非製造業が製造業を上回った。<表1>

<表 1> 令和3年度の従業員の採用計画 (%)

※()内は昨年のデータ

	令和3年度の従業員の採用計画 (%)			なし
	あり	新卒採用	中途採用	
鹿児島県	57.0	18.2	49.7	43.0
1~4人	24.3	0.0	24.3	75.7
5~9人	44.4	6.1	41.4	55.6
10~29人	55.7	12.9	49.5	44.3
30~99人	77.3	35.9	62.5	22.7
100~300人	93.8	56.3	81.3	6.3
製造業	50.7	15.2	47.8	49.3
非製造業	59.2	19.2	50.4	40.8

※『新卒採用』『中途採用』の複数選択可

3. 原材料費、人件費(賃金等)アップ等に対する販売価格への転嫁状況

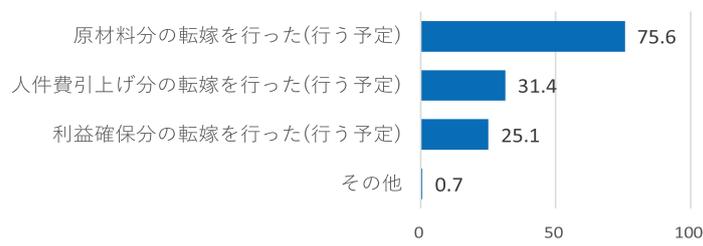
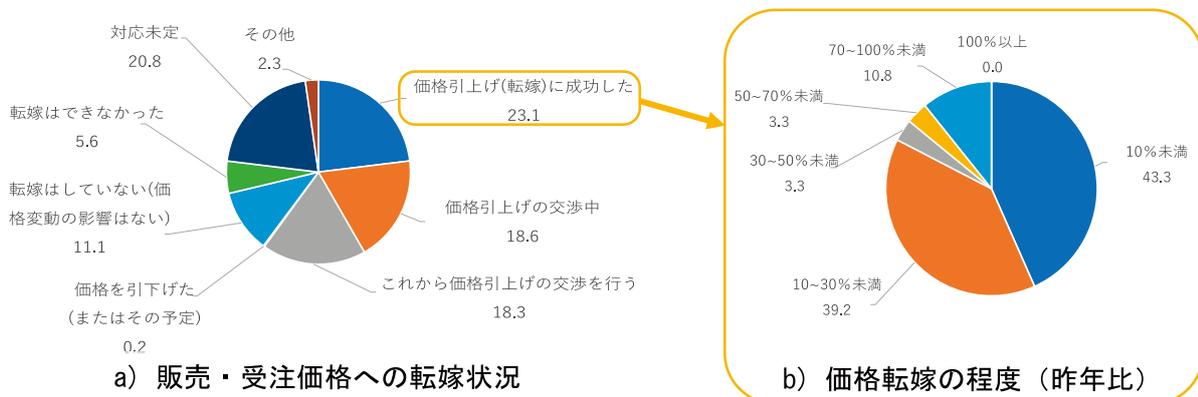
『価格引上げ(転嫁)に成功した』『価格引上げの交渉中』『これから価格引上げの交渉を行う』が合計で6割を占めた。

原材料費、人件費等の増加による販売・受注価格への転嫁状況については、『価格引上げ(転嫁)に成功した』が23.1%、『価格引上げの交渉中』が18.6%、『これから価格引上げの交渉を行う』が18.3%で、価格引上げを推進する事業所が6割を占めた。<図3-a>

昨年と比較した価格転嫁の程度については、『10%未満』が43.3%、『10~30%未満』が39.2%となっている。<図3-b>

なお、販売価格への転嫁内容は、『原材料分の転嫁を行った(行う予定)』が75.6%、『人件費引き上げ分の転嫁を行った(行う予定)』が31.4%、『利益確保分の転嫁を行った(行う予定)』が25.1%であった。<図3-c>

<図 3> 販売・受注価格への転嫁状況と価格転嫁の程度・内容 (%)



c) 販売価格への転嫁内容 [複数回答可]

4. 育児・介護休業制度

(1) 育児休業・介護休業の取得実績

『育児休業』が30.5%、『介護休業』が5.0%であった。

これまでに育児休業・介護休業を取得した従業員がいる事業所の割合は、『育児休業』が30.5%、『介護休業』が5.0%であった。

従業員の規模別でみると、『育児休業』『介護休業』ともに規模が大きくなるほど取得割合が増加している。

製造・非製造業別では、『育児休業』『介護休業』ともに製造業が非製造業を上回った。<表2>

<表 2> 育児・介護休業の取得実績 (%)

※0内は昨年のデータ

	過去を含めた育児休業・介護休業の取得実績 (%)			
	あり			なし
		育児休業	介護休業	
鹿児島県	32.8	30.5	5.0	67.2
1~4人	13.7	11.8	2.0	86.3
5~9人	14.8	12.5	3.4	85.2
10~29人	25.1	21.9	4.9	74.9
30~99人	53.2	51.6	6.3	46.8
100~300人	77.4	77.4	9.7	22.6
製造業	40.5	36.5	8.7	59.5
非製造業	30.0	28.3	3.7	70.0

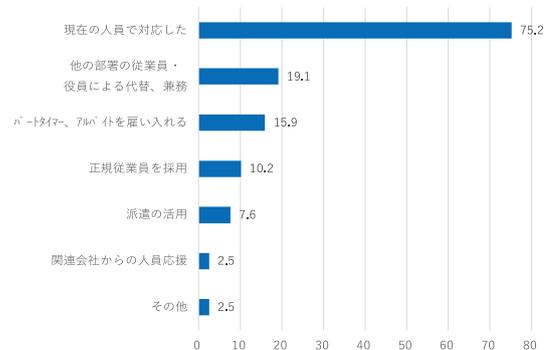
※『育児休業』『介護休業』の複数選択可

(2) 育児休業・介護休業を取得した従業員の代替要員

『現在の人員で対応した』が75.2%で最も多かった。

育児休業・介護休業を取得した従業員の代替要員については、『現在の人員で対応した』が75.2%で最も多く、次いで『他の部署の従業員・役員による代替、兼務』が19.1%、『パートタイマー、アルバイトを雇い入れる』が15.9%であった。<図4>

<図 4> 休業した従業員の代替要員 [複数回答可] (%)

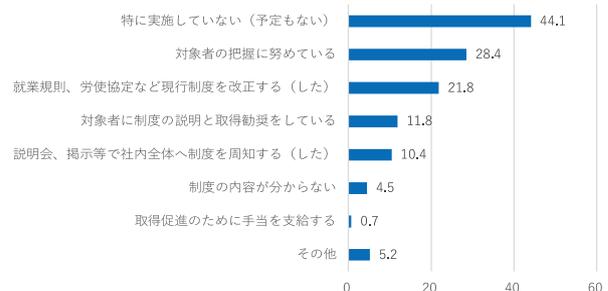


(3) 産後パパ育休制度への対応

『特に実施していない(予定もない)』が44.1%で最も多かった。

産後パパ育休制度(令和4年施行の改正育児・介護休業法で新設)の対象者への対応については、『特に実施していない(予定もない)』が44.1%で最も多く、『対象者の把握に努めている』(28.4%)、『就業規則、労使協定など現行制度を改正する(した)』(21.8%)が続いた。<図5>

<図 5> 産後パパ育休制度への対応 [複数回答可] (%)



5. 人材育成と教育訓練の実施

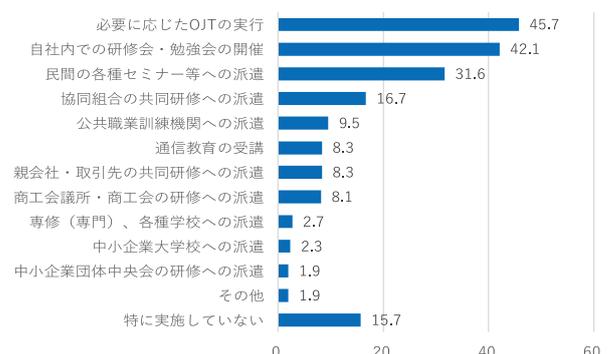
(1) 人材育成のための教育訓練方法

『必要に応じたOJTの実行』が45.7%で最も多かった。

人材育成のために従業員に対して行った教育訓練については、『必要に応じたOJTの実行』が45.7%で最も多く、『自社内での研修会・勉強会の開催』(42.1%)、『民間の各種セミナー等への派遣』(31.6%)が続いた。

<図6>

<図 6> 人材育成のための教育訓練 [複数回答可] (%)

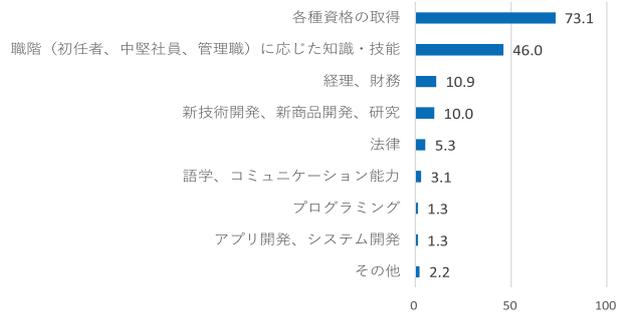


(2) 付加価値や生産性向上のための教育訓練及び研修

『各種資格の取得』が73.1%で最も多かった。〈図7〉付加価値や生産性向上のための

付加価値や生産性向上のために行った教育訓練や研修については、『各種資格の取得』が73.1%で最も多く、『職階(初任者、中堅社員、管理職)に応じた知識・技能』が46.0%と続いた。〈図7〉

教育訓練、研修[複数回答可](%)



6. 賃金改定状況(令和4年1月1日から令和4年7月1日までの期間)

(1) 賃金改定実施状況

賃金改定状況は、全ての経営状況(「良い」「変わらない」「悪い」)で『引き上げた』『7月以降引き上げる予定』と回答する割合が昨年を上回った。

経営状況別でみると、「良い」と答えた事業所のうち『引き上げた』が65.6%、『7月以降引き上げる予定』が14.8%で、合計が80.4%となり、昨年の合計(68.7%)を11.7ポイント上回った。

また、「変わらない」と答えた事業所では、『引き上げた』『7月以降引き上げる予定』の合計が62.8%(昨年比+7.7ポイント)、「悪い」と答えた事業所では合計が52.6%(昨年比+15.3ポイント)で、賃金を引き上げる事業所が増加している。

製造業・非製造業別では「良い:製造業」の『引き上げた』(72.5%)、『7月以降引き上げる予定』(16.0%)の合計が88.5%で、「良い:非製造業」の『引き上げた』(64.6%)、『7月以降引き上げる予定』(11.8%)の合計が76.4%となり、製造業が非製造業を12.1ポイント上回った。〈表3〉

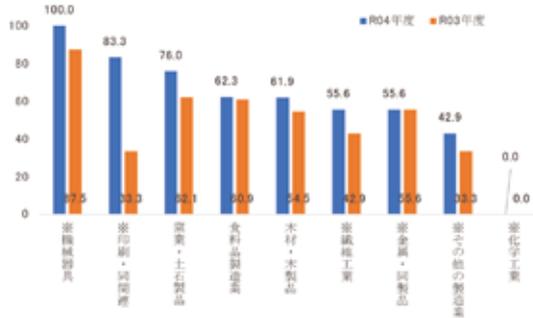
〈表3〉 賃金改定の実施状況[規模別・業種別×経営状況](%)

※()内は昨年のデータ

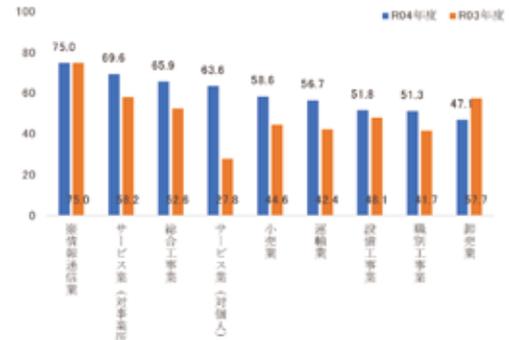
経営状況		引き上げた (%)	引き下げた (%)	今年実施しない(凍結) (%)	7月以降引き上げる予定 (%)	7月以降引き下げる予定 (%)	未定 (%)	
良い	鹿児島県	65.6 (61.2)	0.0 (0.0)	4.9 (11.9)	14.8 (7.5)	0.0 (0.0)	14.8 (19.4)	
	1~4人	25.0 (20.0)	0.0 (0.0)	25.0 (40.0)	25.0 (20.0)	0.0 (0.0)	25.0 (20.0)	
	5~9人	50.0 (33.3)	0.0 (0.0)	0.0 (50.0)	25.0 (0.0)	0.0 (0.0)	25.0 (16.7)	
	10~29人	68.4 (58.6)	0.0 (0.0)	5.3 (10.3)	5.3 (10.3)	0.0 (0.0)	21.1 (20.7)	
	30~99人	69.6 (79.2)	0.0 (0.0)	4.3 (0.0)	21.7 (4.2)	0.0 (0.0)	4.3 (16.7)	
	100人~300人	85.7 (66.7)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	14.3 (33.3)	
	製造業	72.5 (61.8)	0.0 (0.0)	0.3 (11.6)	16.0 (0.0)	0.0 (0.0)	11.1 (26.7)	
	非製造業	64.6 (52.7)	0.0 (0.0)	7.2 (11.8)	11.8 (8.3)	0.0 (0.0)	16.4 (27.3)	
	変わらない	鹿児島県	50.0 (43.2)	0.0 (0.3)	12.8 (17.2)	12.8 (11.9)	1.1 (0.7)	23.3 (26.7)
		1~4人	25.8 (27.5)	0.0 (0.0)	38.7 (37.5)	16.1 (0.0)	0.0 (0.0)	19.4 (35.0)
5~9人		38.0 (44.0)	0.0 (0.4)	22.0 (16.2)	4.0 (12.3)	2.0 (0.4)	34.0 (26.7)	
10~29人		54.1 (46.9)	0.0 (0.0)	7.2 (11.5)	14.4 (13.8)	0.9 (0.0)	23.4 (27.7)	
30~99人		61.3 (45.6)	0.0 (1.5)	4.8 (13.2)	16.1 (14.7)	1.6 (2.9)	16.1 (22.1)	
100人~300人		66.7 (80.0)	0.0 (0.0)	0.0 (10.0)	8.3 (10.0)	0.0 (0.0)	25.0 (0.0)	
製造業		54.3 (42.7)	0.0 (2.3)	14.6 (14.3)	12.5 (14.6)	0.1 (1.1)	18.6 (25.0)	
非製造業		48.2 (44.3)	0.0 (0.0)	12.7 (14.2)	12.4 (10.2)	1.5 (0.2)	25.2 (31.1)	
悪い		鹿児島県	38.8 (30.6)	0.0 (1.1)	17.6 (25.6)	13.8 (6.7)	0.5 (1.1)	29.3 (35.0)
		1~4人	25.8 (15.6)	0.0 (0.0)	32.3 (50.0)	6.5 (3.1)	0.0 (0.0)	35.5 (31.3)
	5~9人	46.2 (27.9)	0.0 (2.3)	12.8 (25.6)	7.7 (4.7)	2.6 (2.3)	30.8 (37.2)	
	10~29人	33.9 (32.3)	0.0 (1.6)	19.4 (24.2)	19.4 (3.2)	0.0 (1.6)	27.4 (37.1)	
	30~99人	46.5 (39.5)	0.0 (0.0)	11.6 (10.5)	16.3 (15.8)	0.0 (0.0)	25.6 (34.2)	
	100人~300人	46.2 (60.0)	0.0 (0.0)	7.7 (0.0)	15.4 (20.0)	0.0 (0.0)	30.8 (20.0)	
	製造業	38.2 (39.0)	0.0 (0.0)	8.8 (21.7)	17.9 (9.4)	0.0 (0.0)	35.1 (29.9)	
	非製造業	39.8 (27.0)	0.0 (1.7)	16.7 (27.5)	13.9 (5.6)	0.7 (2.4)	28.9 (35.8)	

なお、製造業では全ての業種で、非製造業では「サービス業(対事業所)」、「総合工事業」、「サービス業(対個人)」、「小売業」、「運輸業」、「設備工事業」、「職別工事業」で、賃金を『引き上げた』『7月以降引き上げる予定』と回答した事業所の割合が増えた。<図8><図9>

<図 8> 製造業の賃金引き上げ状況 (%)
(引き上げた・引き上げる予定のみ)



<図 9> 非製造業の賃金引き上げ状況 (%)
(引き上げた・引き上げる予定のみ)



※「機械器具」「印刷・同関連」「繊維工業」「金属・同製品」「化学工業」「情報通信業」は令和4年度・令和3年度の両方で、「その他の製造業」は令和4年度で母数が10未満のため参考数値。

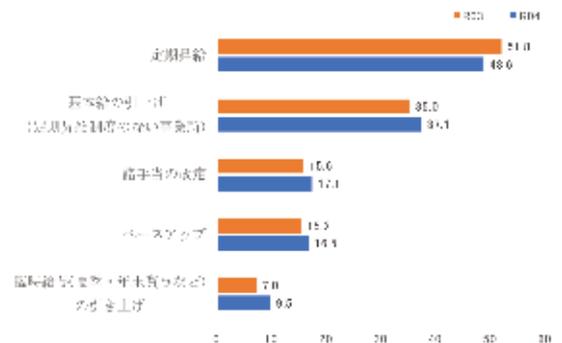
(2) 賃金改定の内容

『定期昇給』が48.6%に減少、その他の4項目は増加した。

賃金改定の内容は、『定期昇給』が48.6%で昨年(51.8%)より3.2ポイント減少した。

一方、その他の4項目(『基本給の引き上げ(定期昇給制度のない事業所)』『諸手当の改定』『ベースアップ』『臨時給与(夏季・年末賞与など)の引き上げ』)は昨年より1.3~2.5ポイント増加した。<図10>

<図 10> 賃金改定の内容[複数回答可](%)



鹿児島県の最低賃金の改定について **必ずチェック 最低賃金！ 使用者も労働者も**

★地域別最低賃金（鹿児島県）

時間額	効力発生日	適用範囲
853 円	令和 4 年 10 月 6 日	鹿児島県下のすべての労働者に適用されます。 ただし、下表記載の産業に該当する場合は、各産業別最低賃金が適用されます。

★特定最低賃金（産業別最低賃金）

産業名	時間額	効力発生日
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業（医療用計測器製造業を除く、ただし心電計製造業は含む）	842 円※	令和 3 年 12 月 17 日
自動車（新車）小売業	872 円	令和 3 年 12 月 16 日

※令和4年10月6日から鹿児島県最低賃金853円以上の支払いが必要



令和4年度

65歳超雇用推進 助成金のご案内



詳しくは
こちらへ

本部助成金HP



本助成金制度は、生涯現役社会の実現に向けて、65歳以上への定年引上げ等や高齢者の雇用管理制度の整備等、高齢者の有期契約労働者を無期雇用労働者に転換した事業主に対して助成し、高齢者の雇用の推進を図ることを目的としています。

本助成金は3つの
コースがあります。



65歳超継続雇用促進コース

令和4年4月1日以降に、A.65歳以上への定年引上げ、B.定年の定め廃止、C.希望者全員を対象とする66歳以上の継続雇用制度の導入、D.他社による継続雇用制度の導入のいずれかを実施した事業主に対して助成を行うコースです。

支給額 定年引き上げ等の措置の内容や年齢の引上げ幅等に応じて、下表の金額を支給します。

[A.65歳以上への定年の引上げ、B.定年の定め廃止]

対象被保険者数	措置内容	66～69歳			定年の定め廃止
		65歳	(5歳未満の引上げ)	(5歳以上の引上げ)	
1～3人		15万円	20万円	30万円	40万円
4～6人		20万円	25万円	50万円	80万円
7～9人		25万円	30万円	85万円	120万円
10人以上		30万円	35万円	105万円	160万円

(注) A～Dのいずれの措置を実施する場合も、実施前の定年または継続雇用年齢(Dの場合、他の事業主における継続雇用年齢も同様)が70歳未満である場合に支給します。

[C.希望者全員を対象とする66歳以上の継続雇用制度の導入]

対象被保険者数	措置内容	
	66～69歳	70歳以上
1～3人	15万円	30万円
4～6人	25万円	50万円
7～9人	40万円	80万円
10人以上	60万円	100万円

[D.他社による継続雇用制度の導入]

措置内容	66～69歳	70歳以上
支給上限額	10万円	15万円

※ 上記の支給額を上限に、他社における制度の導入に要した経費の1/2の額を助成します。

高齢者評価制度等雇用管理改善コース

高齢者の雇用の推進を図るために雇用管理制度(賃金制度、健康管理制度等)の整備に係る措置を実施した事業主に対して、措置に要した費用の一部を助成するコースです。

支給額 ①雇用管理制度の導入等に必要となる専門家等に対する委託費、コンサルタントとの相談に要した経費、②雇用管理制度の実施に伴い必要となる機器等の導入に要した経費です。支給対象経費(上限50万円)に60%(中小企業事業主以外は45%)を乗じた額を支給します。

区分	支給額
中小企業事業主	支給対象経費の60% < 75% >
中小企業以外の事業主	支給対象経費の45% < 60% >

※1 初回の支給対象経費については、当該措置の実施に50万円の費用を要したものとみなします(2回目以降は50万円を上限とする実費)
※2 < >内は生産性要件を満たしている場合の率となります。

高齢者無期雇用転換コース

50歳以上かつ定年年齢未満の有期契約労働者を無期雇用労働者に転換させた事業主に対して助成を行うコースです。

支給額 対象労働者一人につき、下表の金額を支給します。

中小企業	中小企業以外
48万円 < 60万円 >	38万円 < 48万円 >

※1 支給申請年度1適用事業所あたり10人までとします。
※2 < >内は生産性要件を満たした事業主に適用される金額です。

生涯現役社会の実現に向けた地域ワークショップ

継続雇用 × 企業戦略 × 定年延長

日時 **10/20(木)** 13:00～15:45 (受付開始12:30～)

定員 **70名**
先着順
入場無料

場所 **鹿児島サンロイヤルホテル1Fエトワール**
(鹿児島市与次郎1丁目8番10号)



※参加ご希望の方は下記までご連絡下さい。

基調講演

「事例に学ぶ高齢者活用における企業の具体的戦略
～組織と人づくり、賃金、評価制度など～」

株式会社オリナス 代表取締役
中小企業診断士 社会保険労務士 **谷口 行利 氏**

事例発表

- 株式会社南光 管理本部総務部課長 **黒田 政司 氏**
- 社会福祉法人尚徳会 総合高齢者福祉施設徳光苑 副総合施設長 **前薊 千秋 氏**

※鹿児島労働局より改正高齢法の解説や、当機構が窓口の「65歳超雇用推進助成金」のご案内もございます。

問い合わせ先



独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構
鹿児島支部高齢・障害者業務課 鹿児島市東郡元町14-3

TEL:099-813-0132

JEED 鹿児島



※状況により開催中止もしくは延期となる可能性がございます。詳しくは公式HPにてご確認をお願い致します。

特定地域づくり事業協同組合の講習会を開催

8月24日、鹿児島市のサンロイヤルホテルにて『特定地域づくり事業協同組合制度』についての講習会を開催しました。

当日は、

テーマ①

「特定地域づくり事業協同組合制度の概要と最近の設立事例について」
 総務省自治行政局地域自立応援課 地域振興室
 課長補佐 天野純之介 氏

テーマ②

「地域づくり人材確保のための住宅整備策について」
 イング総合計画株式会社 代表取締役 斉藤俊幸 氏

テーマ③

「ヨロンまちづくり協同組合の取り組みについて」
 ヨロンまちづくり協同組合 代表理事 川畑力 氏 (Zoom参加)
 与論町総務企画課 主査 山眞實 氏 (Zoom参加)
 の三部構成で講話がありました。

参加者は、制度の概要について理解を深めるとともに、移住者の住宅整備への有効な手段や先進事例について知ることができ、組合設立への機運が高まった様子でした。



講習会の様子

中央会青年部会がボランティア清掃活動に参加

8月21日、本会青年部会(堂園春樹 部会長)が『第20回かごしま錦江湾サマーナイト大花火大会』のボランティア清掃(鹿児島市)に参加しました。

地域貢献と青年部会同士の業種の垣根を越えた交流促進を目的としており、8団体44名が出席しました。

あいにくの雨模様となりましたが、各青年部同士の連携向上に結び付く良い機会となりました。

今後も、青年部会の更なる活性化を目指し、様々な活動をしていきたいと考えています。

参加団体(順不同)

- ◆ 鹿児島県環境整備事業協同組合青年部会
- ◆ 鹿児島県自動車車体整備協同組合青年部会
- ◆ 鹿児島県漬物商工業協同組合青年部会
- ◆ 鹿児島県生コンクリート工業組合青年部
- ◆ 鹿児島市管工事協同組合青年部会
- ◆ 鹿児島市中央卸売市場青果食品協同組合青年部会
- ◆ 鹿児島電気工業協同組合青年部会
- ◆ 一般社団法人鹿児島県冷凍空調工業保安協会青年部会



高校生新聞RAP甲子園・高校生マルシェを開催!! ～南日本新聞販売事業協同組合 青年部「南伸会」～

8月7日、鹿児島市のセンテラススクエアにおいて、高校生新聞RAP甲子園・高校生マルシェが開催されました(主催:南日本新聞 南伸会)

「高校生新聞RAP甲子園」は、鹿児島県内の高校生が、新聞を読んで感じたことや考えたことをラップに乗せて表現するイベントで、南日本新聞の若手販売所長の方々に構成される「南伸会」が発足40周年事業として2018年から全国初の試みとして開催しており、今回で4回目となる大人気イベントです。



参加者の皆さん

参加した県内の高校生9組12名が、コロナ禍や選挙、地球環境等の記事を題材に曲を披露し、5名の審査員が様々な観点から審査しました。

優勝の373グランプリは、新型コロナウイルス下で子どもの1～2割にうつ症状が見られたことの記事を取り上げた「ANLELA(アンレラ)」こと鹿児島中央高校3年の西川修平さんが獲得しました。他の参加者についても様々な創意工夫がされており、圧巻のパフォーマンスの数々でした。

さらに、壇上のインタビューでは、両親や担任の先生への感謝の気持ちが述べられる等、心温まるシーンもありました。

また、会場では県内の農業系高校4校が、それぞれ製造した豚みそやジャム等を販売する「高校生マルシェ」が初めて実施され、ほぼ全ての製品が完売する等、賑わいを見せていました。

南伸会 阿淵浜会長は、「新聞は少し堅いイメージがありますが、ラップと組み合わせることで、若者に少しでも身近に感じてもらえたらと思っています。新聞に触れ、様々な事について知り、社会を良くしたいという若者が増えてくれれば幸いです。今後も、ラップの披露や製品の販売等、若者の活躍の場を提供していけたらと思います。」と述べられました。



高校生新聞RAP甲子園の様子



高校生マルシェの様子

**自宅に居ながら
住宅ローンが
申し込める!**

お申し込みの流れ

- ・年齢・年収
・職種・etc

南日本銀行 住宅ローンセンター

いくらまで借入可能か
スマホに直接回答!

1 いつでもどこでもお申し込みできます!
(当行に取引がなくてもOK)

2 入力項目は必要最低限!

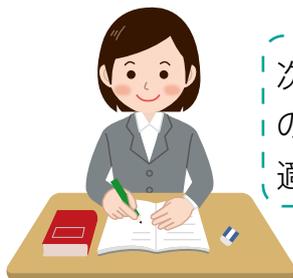
3 いくらまで借入可能かを提示します!
(購入予定の物件がお分かりの方)

南日本銀行 住宅ローンセンター 平日・土・日も営業! 午前9時～午後5時

なんぎん 住宅ローン 検索

with you
南日本銀行
http://nangin.jp/

<http://373net.jp> ☎0120-131-373



次の文章は、中小企業組合について述べたものである。各設問中の 及び に入るものの組み合わせとして最も適切な組み合わせを選択肢①～④の中からひとつを選びなさい。

(解答はP16に記載)

1. とは、組合員の意思いかんにかかわらず、組合において一方的に組合契約を解除し、その組合員たる を剥奪することである。もし組合員としての義務を果たさず、あるいは組合員が組合の存立に重要な影響を与える行為(組合事業の不正利用、組合運営の妨害、犯罪その他組合の信用を失墜させる行為など)を行ったときは、組合はこれらの組合員を することができる。

- ① A 除名 B 地位 ② A 排除 B 資格
③ A 除名 B 資格 ④ A 排除 B 地位

2. 組合として法人格を取得するためには、設立の をしなければならない。組合は、主たる事務所の所在地において設立の をすることによって成立する。したがって、組合の成立日は、行政庁により設立の を得た日ではなく、 を完了した日である。

- ① A 認可 B 登記 ② A 登記 B 申請
③ A 登記 B 認可 ④ A 認可 B 申請

3. 組合は、理事会の を経て理事長の委嘱によって、学識経験のある者を とし、常時組合の重要事項に関し助言を求めることができる。しかし、 は、定款上の任意機関であり、組合の役員ではないので、組合の執行機関となることはできない。したがって、参考人として総会又は理事会で意見を述べることは差し支えないが、その に加わることはできない。

- ① A 運営 B 相談役 ② A 決議 B 顧問
③ A 出席 B 代理人 ④ A 協議 B 参与

4. 監事は、 又は組合の使用人であってはならない。なぜならば監事は、会計監査又は業務監査を通じて を監督すべき地位にあり、組合の使用人は、 の監督下、事務を執る立場にあるので、監事の 禁止としている。

- ① A 事務局長 B 兼職 ② A 事務局長 B 兼任
③ A 理事 B 兼任 ④ A 理事 B 兼職

令和3年度 中小企業組合検定試験 組合制度 第3問 抜粋



●●●●●
その印刷に高付加価値を。



IMPACT.P の

EASTASAH
PRINTING COMPANY

〒891-0122 鹿児島市南栄3丁目30-7
TEL.099-266-5522 FAX.099-266-5523

<https://eastasahi.com>



チャレンジ!
検定試験を受けて
組合士になろう!!

令和4年度
中小企業組合
検定試験
12月4日(日)

1組合1組合士・組合のあしたを拓く組合士



受験資格 特になし(ただし、組合士として認定されるには組合等での3年以上の実務経験が必要です。)

試験科目 組合会計 組合制度 組合運営

試験日 令和4年12月4日(日)

試験地 札幌・青森・仙台・秋田・郡山・水戸・東京・長野・静岡・名古屋・大阪・松江・広島・山口・高松・福岡・大分・宮崎・那覇

願書受付期間 令和4年9月1日(木)～10月14日(金)

受験料(税込) 6,600円

※一部科目免除者については、5,500円(二科目受験)、4,400円(一科目受験)。

お問い合わせ先

お申し込み方法など詳しいことは、最寄りの都道府県中小企業団体中央会または全国中小企業団体中央会(TEL.03-3523-4907)までお問い合わせ下さい。

組合士

検索



鹿児島県内の景況について (令和4年7月)

令和4年7月期における鹿児島県内45組合(傘下組合員数4,160社)の景況は次のとおり。

【前月比】

「業界の景況」が6ポイント、「売上高」が7ポイント、「収益状況」が2ポイント悪化しており、5月以降3か月連続の悪化となった。

7月中旬以降、県内における感染者数が1,000人を超え、現在も収束の気配が見えない。物価の上昇も相まって、消費者マインドが大きく低下し、売上や収益に影響しているものと考えられる。また、従業員の感染等により、事業活動に支障をきたしているとの声も上がった。

【DI値 前月比】

	前月	今月	比較結果
	令和4年6月	令和4年7月	
業界の景況	-14	-20	👇
売上高	-12	-19	👇
在庫数量	-7	-9	👇
販売価格	11	17	👆
取引条件	-10	-15	👇
収益状況	-16	-18	👇
資金繰り	-12	-15	👇
設備操業度	-2	-5	👇
雇用人員	-8	-8	➡

※比較結果(数値の範囲) 📈 = +10以上 🟡 = +5 ~ +9 ➡ = 0 ~ +4 🟠 = -9 ~ -1 📉 = -10以下

DI値とは、前月又は前年同月から「好転・増加」したとする回答数から「悪化・減少」したとする回答数を差し引いた値です。

【前年同月比】

「業界の景況」が5ポイント、「売上高」が6ポイント、「収益状況」が4ポイント悪化した。新型コロナウイルス感染症の急拡大等により消費が低迷したことで、厳しい状況が続いている。

一方、「販売価格」が11ポイント上昇し、近年で最も高い水準となっており、急激な円安や原材料・燃料等の急騰で販売価格への転嫁が避けられない状況が窺われる。

【DI値 前年同月比】

	前年	今月	比較結果
	令和3年7月	令和4年7月	
業界の景況	-15	-20	👇
売上高	-13	-19	👇
在庫数量	-12	-9	➡
販売価格	6	17	📈
取引条件	-6	-15	👇
収益状況	-14	-18	👇
資金繰り	-10	-15	👇
設備操業度	-4	-5	👇
雇用人員	-8	-8	➡

製造業

【食料品(味噌醤油製造業)】

7月は売れ行きが悪かった。新型コロナウイルス感染再拡大による飲食店など業務用の売上減少だけでなく、原材料価格高騰に対して多くのメーカーが価格改定を実施したことも影響したものと考えられる。消費者の財布のヒモは堅く、季節商品のめんつゆの動きも芳しくないようである。今年はただ暑いだけでなく、業界にとっては厳しい夏になりそうである。

【食料品(酒類製造業)】

(令和4年7月分データ) (単位k0.%)

区分	R3.7	R4.7	前年同月比
製成数量	4,934.9	3,031.1	61.4%
移出数量	県内課税	2,810.1	87.0%
	県外課税	4,740.7	90.6%
	県外未納	1,990.9	93.1%
在庫数量	191,632.3	180,956.4	94.4%

新型コロナウイルス、サツマイモ基腐病の影響がある。

【食料品(漬物製造業)】

今年の高菜の漬込量は、天候不良もあり九州全体で予定の3割減だった。更に急激な円安で海外の原料も国産と変わらない価格になってきた。そのためか高菜の引合いが好調である。

【食料品(蒲鉾製造業)】

御中元・夏休み等で通常であれば忙しい時期だ

が、初旬は選挙、下旬はコロナの感染拡大の影響であまり芳しくなかった。空港は昨年同月比30%伸びたが、デパートは14%ダウンで、全体では1%の伸びだった。今年に入ってからの相次ぐ生活必需品の物価高騰等で、**売上の良い場所と悪い場所の差が出てきている**ようだ。また、引き続き原材料のすり身・副資材等の値上げが続いている。

【食料品(鯉節製造業)】

7月に入り荷動きは多少悪くなってきている。鯉の沖漁が悪く、浜値も高くなっているが、**製品単価を上げられずに厳しい状況**である。実習生も各地区共に入国、座学が始まり、多少なりとも人手不足が解消されてきている。

【食料品(菓子製造業)】

コロナの第7波で陽性者や濃厚接触者が増えてくる関係で、**従業員の休みが増えて営業に支障をきたす**事業所も出ているようである。夏休みに入っても思ったほど観光客も増えず、相変わらず苦戦している。

【食料品(茶製造業)】

共販実績で今年度(2~7月)の累計売上高は、前年比77.5%、7月単月では31.1%だった。

【大島紬織物製造業】

原料高騰による**価格転嫁を実施しているが、まだまだ不足している**。コロナウイルスの感染状況が懸念されるが、12月に東京、来年1月に京都で連合会主催のイベントを開催予定である。

【本場大島紬織物製造業】



先月に続き**検査反数は減少**し、資材価格の上昇、コロナの拡大と明るい材料がない。12月と来年1月の催事に期待している。

【木材・木製品】

7月末まで**4か月**継続して**取扱量・売上金額とも**に前年同月に比べ大幅に減少している。現時の景気動向及び需要不振要因から、当分の間は回復の気配は感じられない。

【木材・木製品】

鹿児島県の5月分の新設住宅着工戸数は前年同月比94%に減少している(うち木造は102%)。九州の概況として、先月に続き半導体や合板不足による着工の遅延が続いており、製材メーカーによると例年と異なり秋需の雰囲気が見えてこないため、**ウッドショック以前より荷動きが低下する可能性**があるという。県産スギ丸太4m中目材の6月の相場については、小幅に値下がりしてきて前年同月比35%下落した。一方スギ製品の柱角、土台角等の価格は、前年同月比10~15%上昇のまま高止まり状態が続いている。

【生コン製造業】

7月の**出荷量は88,420立米(前年比87.0%)**、うち官公需は32,186立米(同比71.2%)、民需は56,234立米(同比99.7%)で、官公需が減少した。増加した地域は6地域(増加率順に宮之城

149.3%、与論島128.7%、串木野119.2%)で、残り11地域が減少(減少率順に喜界島13.5%、種子島56.4%、沖永良部島56.7%)した。なお、鹿児島地域は対前年比で、官公需62.9%、民需104.9%、合計87.4%となっている。

【コンクリート製品製造業】

7月度の**出荷量は、5,340トンの前年度同月比99.5%**となった。出荷実績は、鹿児島地区と奄美地区のみが前年同月を下回り、他の地区は上回る結果となった。下回った地域の鹿児島地区においては、前年同月比44%であり、3か月連続にて前年度出荷量の約半分となっている。7月度の受注については、半年ぶりに前年度同月を上回っており、これからの受注増に期待したい。

【鉄鋼・金属(機械金属工業)】

材料の高騰が止まらないため見積りも困難な状況で、材料によっては入手しづらい物もある。チェックバックの遅れが多発しており、工程にズレが生じるなどなかなかうまく進まない。

【印刷業】

まったく収束の気配が見えない新型コロナの全国的な感染拡大と、異常気象による災害、諸物価の高騰と幾重にも重なり、ダメージを受け続けている。なにをどうすれば良いのか、**明るい兆しも見えず**ただ耐えるのみである。

非 製 造 業

【総合卸売業】

原材料価格上昇により、仕入価格が上昇しているとの組合員の声は多い。メーカーから**2回目、3回目の価格値上げ**が来ている。経済の回復傾向により受注も増えてきているが、品薄により商売ができないとの声もある。新車が半導体不足等で納期が遅れることから、中古車の販売が好調との組合員の声がある。引き続き円安、原油価格や原材料価格上昇、サプライチェーンの混乱の影響に対する警戒感が強い。

【水産物卸売業】

昨年同月比で**数量85.7%、金額120.4%、単価140.4%**となった。全体的に見て売上は少しずつ増えているが、コロナの影響も見られる。

【燃料小売業(LPガス協会)】

8月積み中東産の液化石油ガスは**プロパンが670ドル(前月比△55ドル)**、石油化学原料の**ブタンも660ドル(前月比△65ドル)**と3か月連続で下がった。原油市況は乱高下する中、LPガス市況は不需要期入りで需要減となった。中東市場は原油増産で産ガス国の供給は潤沢であったが、ロシア原油を大量に輸入した中国、インドともに国産増で低迷した。PDH需要も石化市況低迷によるマージン悪化で稼働率が低迷した。

【中古自動車販売業】

相変わらず新車の供給不足によるタマ不足は解消されず、厳しい状況に変わりはない。タマ不足により、**オークション相場も高騰し更に仕入が困難**で、今後の懸念される。

鹿児島県信用保証協会からのご案内

原油・原材料高騰により経営に影響を受けている方へ

**原油・原材料高騰等
対策特別資金**

ご利用には要件があります。

詳しくは、ホームページにてご確認ください

【お問合せ先 保証部 ☎099-223-0271 経営・承継支援課 ☎099-223-0274】

保証限度額

2,000万円 保証料率0% 1年間実質無利子

資金使途・保証期間

運転資金 5年以内(据置2年)



一步を踏み出す力になりたい

鹿児島県信用保証協会

HP▶



LINE▶



【青果小売業】

売上は前年対比100.5%、累計前年比109.8%だった。天候が順調であったため、例年と比べて多くの野菜の生育が良好で、特にはくさい、キャベツ、レタスが安値となる。前年より営業日数が1日少なかったものの、毎日順調な買上高が続き、前年をクリアすることができた。コロナ感染拡大により外食を控える傾向が見られ量販店は好調だが、人の流れが少しずつ動き始めていた矢先の感染拡大で今後に影響を及ぼす可能性がある。

【農業機械小売業】

売上が5%ほど減少したが、各社利益は確保したようだ。

【石油販売業】

原油動向は、今年後半には供給が需要を上回る見通しである。従って、価格は下げ局面を迎えることが期待できる。ただし、中東諸国の地政学リスク状況次第で乱高下も予想される。小売業界の出荷は、微増しているものの**コロナ禍前には戻り切れない**。梅雨明けが早く、好材料となったものの、新型コロナウイルス第7波の影響が懸念される。

【鮮魚小売業】

時化や猛暑で入荷は減少している。それに伴い単価は値上がりし、コロナ感染拡大の為客足も遠のき、収益も減少した。土用の丑の日も、うなぎを若年層が食べないため、小売業は苦戦を強いられた。

【運動具小売業】

今月は色々な商品について値上げの連絡があり、8月より店頭の商品価格が上がる。今のご時世仕方のないことではあるが、**コロナの急拡大により来店客数がめっきり減少**しており、全てにおいて心配である。

【商店街(始良市)】

イベントを開催した。組合員以外のボランティアの協力もあり、**多数のお客様が来訪**したが、組合員の高齢化により運営に人手が足りないことを痛感した。

【商店街(鹿児島市)】

7月は、コロナ感染の報道で来街者が減少しているが、今後は経済とバランスをとり、商売を回す必要がある。夏商戦に向け、商品・サービスの価格高騰があるが、**顧客は値上げに対して寛容**との声を聴く。感染対策を見直し、仕事のオペレーションを変えている店舗もある。また、従業員やその家族の感染によって、仕事のローテーションが難しいとの声もあがった。商店街としては、集客を伴うイベントができないため、灯籠を設置するなどして季節感を出している。各団体が実施するセミナーへの各店舗の参加を促し、数年先に備えたい。

【商店街(鹿児島市)】

コロナの影響で人通りが少なく、**売上も減少**している。

【サービス業(旅館業/県内)】

桜島噴火の際は、報道によりキャンセルが多少あった。感染者数の増加によりキャンセルもあるが、緊急事態宣言等が出ていないこともあるのかお客様もゼロではなく予測が難しい。**コロナ禍前に比べ戻ったとは言えず、低迷したまま**である。

【測量設計業】

前年度比で人件費を1.5%以上上昇させる企業を高く評価する入札制度変更が九州地方整備局より発表され、業界全体の賃金アップが期待されている。**コロナ禍においても例年と変わらない売上**

を計上できており、恵まれた環境で仕事ができている。コロナ感染が拡大しており、長期離脱を余儀なくされる技術者も少しずつ増えているとはいえ、工期は遵守しなければならない。工程管理に余裕を持たせるため、残業による工程の前倒しや、協力業者への余裕を持った依頼等の対処が必要である。そのため、余計な出費が増えている現状がある。

【旅行業】

第7波の影響も出つつあるが、人流は止まっていないため少なからず**売上が確保**されている。しかし、キャンセルも増加している。

【建築設計監理業】

7月の公共団体等の入札状況は、**件数73件、契約金額が約1億9千万円**で、前年同月(70件、約2億2千万円)と比較すると、件数が微減、契約金額が微増している。4月からの累計では件数、契約金額共に1割程度前年度を上回っている。また、6月の新設住宅着工戸数は795戸で、対前年同月比5.24%減と2月連続で微減となっているが、4月からの累計では3年ぶりに1万戸を超えた前年度とほぼ同水準で推移している。

【自動車分解整備・車体整備業】

前年同月と比べ**車検台数がだいぶ減少**した。人口減少や高齢化による免許返還等の影響が原因の一端にあると考えられる。

【電気工事業】

猛暑での作業により、稼働率が悪いと感じる。コロナ等の影響で**工事材料の納期遅延・材料価格が高騰**しており、引き続き工程管理等が困難である。

【造園工事業】

7月の売上は例年通りに推移しているが、公園草刈りや道路草刈り業務等に追われている。この時期は酷暑で熱中症等の恐れもあり作業員への負担が大きく、また、**コロナ禍で従業員が罹患**して休んでいる事業所もあり、人手不足で人員の手配に苦労している状態である。

【管工事業】

公共工事は概ね堅調に推移しているが、民間工事については住宅着工戸数が少しずつ低下してきていることや資材・機器の高騰などにより、今後の先行きに不安を感じる。また、**新型コロナウイルスの爆発的な感染拡大により、事業所の閉鎖**が見受けられるなど事業活動にも影響が出てきている。

【建設業(南さつま市)】

南薩地区の公共工事(土木)は、**前年同月に比べ約87%、前年同期比では118.8%**となっている。しかし、大型事業がないため、先行きに不安を感じている。なお、資材価格は上昇傾向である。

【貨物自動車運送業】

県下158運送事業者の燃料購買動向は、**前月と比較して98.33%に減少、前年同月と比較して104.20%に増加**した。

【運輸業(個人タクシー)】

各業界は動き出しつつあるが、**肝心のお客様の出足が鈍い**。

【運輸・倉庫業】

コロナの影響で業務用の野菜は相場が安く荷量が少なかった。店舗用のアパレル商品の物量もあまり動かず、前年と比べ物量は多くなかった。**燃料は高止まりしており、収益状況は悪化**している。運賃値上げの要請をしている中で、少しずつ協力していただけるようになってきた。

令和4年8月 鹿児島県内企業倒産概況

(負債額1,000万円以上・法的整理のみ)
(株)帝国データバンク 鹿児島支店

令和4年8月 鹿児島県内企業倒産概況

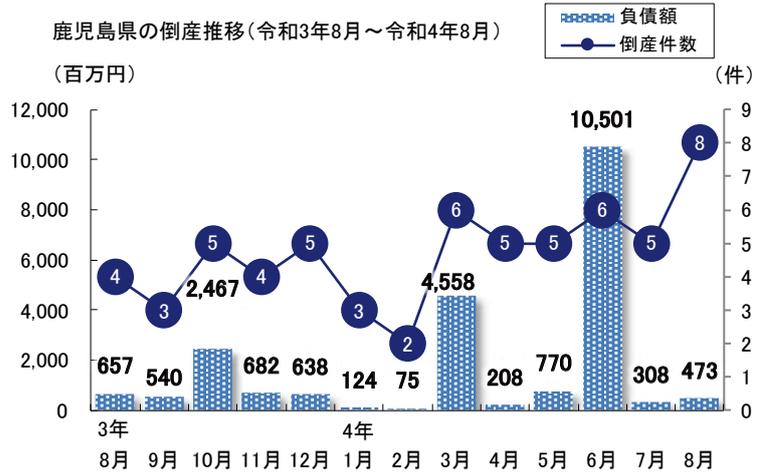
〔件数〕前年同月比4件増 〔負債総額〕前年同月比28.0%減

ポイント

～倒産件数は今年最多となったが、負債総額は前年同月比減少～

- ◆鹿児島県の8月の倒産件数は8件で、前月比3件増、前年同月比4件増となった。負債総額は前月比53.6%増となったが、前年同月比は28.0%減だった。倒産件数は多かったが、負債総額1億円台か1億円未満の小規模倒産だったことから、負債総額は大きくならなかった。新型コロナウイルス関連倒産は1件発生し、倒産集計上の累計件数は24件となった。
- ◆主因別は全て「販売不振」だった。
- ◆業種別では「建設業」の倒産が目立った。

鹿児島県の倒産推移(令和3年8月～令和4年8月)



【今後の見通し】

鹿児島県の8月の倒産件数は前年同月より多く、今年最多となったが、小口倒産のみだったため、負債総額は前年同月より減少した。新型コロナウイルス関連倒産は5ヶ月連続の発生となり、累計24件の内、11件が2022年に発生している。

帝国データバンクが毎月行っている「TDB景気動向調査」によると、鹿児島県の8月の景気DIは39.4で前月より1.2ポイント下がり、2ヶ月連続の悪化となった。新型コロナウイルス感染者数の増加や物価高が影響し、一般消費に近い業種で特に景況感の悪化が見られる。半導体不足や円安の影響もあり、しばらく景況感は低調な推移が見込まれる。

2022年8月31日に(株)九州経済研究所が発表した「県内景況」によると、「全体として回復に向けた動きが見られるものの、先行き不透明感強い」との判断を示した。生産活動では、電子部品は

好調、6月の焼酎生産は前年を上回ったが、5月のかつお節生産、7月の生コン出荷量、7月の紙パルプ生産は前年を下回った。畜産関連は、7月の子牛出荷頭数、肉用牛(和牛)枝肉価格、豚肉相場、ブロイラー相場(もも肉、むね肉)は前年を上回ったが、子牛価格、鶏卵相場は前年を下回った。消費関連は、6月の百貨店・スーパー販売、専門量販店販売額(家電大型専門店、ドラッグストア、コンビニエンスストア)は前年を上回ったが、7月の乗用車新車登録台数、軽自動車届出台数は前年を下回った。観光関連は、7月の主要ホテル・旅館宿泊客数は前年を上回った。

8月の倒産件数は今年最多だったが、負債総額は低水準だった。新型コロナウイルス関連倒産が5ヶ月連続発生するなど発生ペースは上がっており、円安や物価高など営業環境が厳しいため、今後も倒産発生状況は注視していく必要がある。

令和4年8月 主な企業倒産状況(法的整理のみ)

企業名	業種	負債総額(百万円)	資本金(千円)	所在地	態様	備考
(株)D	管工事	130	5,000	霧島・始良地区	破産	
(有)O	土木工事	120	5,000	鹿児島市	破産	令和1年6月破産準備
(株)S	建築工事	101	35,000	鹿児島市	破産	令和3年11月破産準備
A(株)	電気配線工事	74	3,000	鹿児島市	破産	
(有)E	記念品等卸売	18	3,000	鹿児島市	破産	コロナウイルス関連倒産
(有)A	家電製品小売	10	3,000	大隅地区	破産	
Y(株)	建築設計	10	10,000	鹿児島市	特別清算	7月15日解散
【個人】	家電製品小売	10	-	大隅地区	破産	

※主因別では、「販売不振」8件。

第74回 中小企業団体全国大会

日時 令和4年11月10日(木)
14時00分～16時30分(予定)
場所 長崎市「出島メッセ長崎」
☆今年度は九州大会の開催はありません。
☆お問い合わせは総務企画課まで。

**ローカルファーストが「地域」を、
「商店街」を変える！**

■日時: **令和4年10月4日(火)**
14:30～17:00

- 第一部 セミナー (14:30～16:00)
- 第二部 座談会 (16:00～17:00)

■場所: 鹿児島市国際交流センター
多目的ホール
(鹿児島市加治屋町19番18号)

■講師: 一般財団法人ローカルファースト財団
理事長
茅ヶ崎商工会議所会頭

亀井 信幸 氏



共催: 鹿児島県中小企業団体中央会
鹿児島県商店街振興組合連合会
☆お問い合わせは連携情報課まで。

P10 組合運営のスペシャリストを目指そう!
～中小企業組合士試験問題にチャレンジ～の解答

1. ① 2. ③ 3. ② 4. ④

令和4年10月

2日(日) 11:00～	中央会青年部会 「かごんまわっぜかフェスタ' 22」 鹿児島市「天神おつきや商店街」も～る」
6日(木) 14:00～	小企業者組織化特別講習会 「“社長のおくりびと”が教える『あなたの会社の着地のさせ方』」 鹿児島市「鹿児島サンロイヤルホテル」

令和4年11月

22日(火) 14:00～	鹿児島県食品産業協議会 「かごしま食品産業フェア」 鹿児島市「mark MEIZAN」
------------------	---

※ 新型コロナウイルスの感染状況等により、変更になる場合があります。



表紙・本文中で登場する
ぐりぶー&さくらとその子供達は
鹿児島県のPRキャラクターです♪

©鹿児島県ぐりぶー・さくら#811

お問い合わせ

鹿児島県中小企業団体中央会

鹿児島市名山町9番1号 県産業会館5階

TEL:099-222-9258 FAX:099-225-2904

情報誌へのご意見・ご要望はこちらまで
magazine@satsuma.or.jp

今月の表紙

「高校生新聞RAP甲子園、高校生マルシェ」



8/7(日)、鹿児島市のセンテラススクエアにて「高校生新聞RAP甲子園、高校生マルシェ(主催:南日本新聞 南伸会)」が開催されました。

高校生の一生懸命な姿はとても輝いていました。詳しくは9Pのトピックスをご覧ください。

中央会では、組合からの情報提供をお待ちしております。イベントを開催する、ボランティア活動をした、表彰を受けた、新サービス・新商品を開発した等、周知に協力させていただきますので、下記にご連絡いただければ幸いです。

鹿児島県中小企業団体中央会 藤元・柳元
FAX:099-225-2904 メールアドレス:magazine@satsuma.or.jp



「できる」ことより、
「やりたい」ことが、
世の中を変える。

100年以上、焼酎に向き合いつづけてきた蔵元が、ウイスキーの新しい境地を切り拓く。鹿児島県の小正醸造はいま、自分たちの伝統と可能性を見つめ直し、世界へ挑もうとしています。私たち商工中金は、中小企業1社1社のそのつよい情熱に寄り添います。1つ1つの事業に、時間をかけて深く向き合い、確かな成果へ。「やりたい」から始まるすべてのビジネスは、きつとつよい。
中小企業のその挑戦を、支えつづける。

◎ 商工中金のソリューション・メニュー | 海外展開支援 | 新事業進出支援 | 成長分野進出支援 | 生産性向上支援 |

鹿児島支店 TEL:099-223-4101
〒892-0847 鹿児島市西千石町17番24号



お役立てください県共済



- ❖ 火災共済（地震危険補償特約）
- ❖ 休業対応応援共済
- ❖ 自動車事故費用共済（まごころ共済）
- ❖ 生命傷害共済
- ❖ 医療総合保障共済・傷害総合保障共済
- ❖ 自動車総合共済（MAP）



鹿児島県火災共済協同組合

理事長 小正 芳史

〒892-0821 鹿児島市名山町9番1号（県産業会館5階）
<http://www.synapse.ne.jp/kenkyosai>

TEL:099(225)4218
FAX:099(227)3595

最大 **33%** 割引

オールインワン補償「ビジネス総合保険」なら
サイバー攻撃等による損害も補償します!

中央会の

ビジネス総合保険

- 中央会のスケールメリットを生かした**割安な保険料水準!**
- 包括的な補償で**手続きがとっても簡単!**
- 保険期間途中で**変更手続きが不要**で、とっても安心!
- 脅威を増すサイバー攻撃への備えや、新型コロナウイルス感染症による損失補償など、**時代に求められる特約**を用意。

サイバー攻撃や
新型コロナウイルス
感染症以外にも

さまざまなリスクをスッキリまとめて補償

 第三者に対する 損害賠償 製造物責任などの、業務上の偶然な事故による財物損壊等の賠償責任を補償!	+	 万が一の 休業損害 偶然な事故による休業損害を補償! (営業自粛は対象外です)	+	 財物の損害 偶然な事故による商品等の損害を補償!
--	---	--	---	--

※商品設計や補償内容等については引受保険会社ごとに異なります

制度運営 **全国中小企業団体中央会**

お問合せ先 鹿児島県中小企業団体中央会
〒892-0821 鹿児島市名山町9番1号
鹿児島県産業会館5階
TEL : 099-222-9258 FAX : 099-225-2904

引受保険会社 **あいおいニッセイ同和損害保険株式会社**
損害保険ジャパン株式会社
大同火災海上保険株式会社(沖縄県内のみ)
東京海上日動火災保険株式会社
三井住友海上火災保険株式会社

●このチラシは、本制度の概要を示したものです。ご加入にあたっては必ず「重要事項のご説明」をご覧くださいとともに詳細は引受保険会社の約款、パンフレットに従います。

発行所／鹿児島県中小企業団体中央会

鹿児島県鹿児島市名山町9番1号 〒892-0821

電話：099-222-9258 FAX：099-225-2904

発行人／小正芳史 印刷所／株式会社イースト朝日

電話：099-266-5522 FAX：099-266-5523